

# EVトウクトウクで行く！ プチトリップコース ～史跡巡り編～

## 1 滑川町役場

EVトウクトウクで行く史跡巡りはここから。



滑川のディープな歴史探訪に行ってみよう！

## 2 羽尾城跡

羽尾七騎の筆頭、山崎若狭守(介)の居城で、天正18年(1590)の小田原征伐の際、前田利家と上杉景勝の大軍に攻め寄せられて落城したと伝わる。



ここに館があったんだね。戦国時代にタイムスリップした気分だ。

360度の眺望が素晴らしい。ため池や谷津田の風景は古代から変わらないのかな。



## 3 ニノ宮山

町で一番標高の高い山。山そのものがふもとにある伊古乃速御玉比売神社の奥社とされ、古代から信仰の対象だった。



やったー！山頂に到着したよ。

これから行く泉福寺や三門館跡はあちらに見えますよ。

採れたて野菜を使った創作ランチをどうぞ。



## 4 伊古の里 農家レストラン

ニノ宮山麓にあり、里山の風景を眺めながら季節の地元野菜や谷津田米をふんだんに使った料理が味わえる。



うー、どれもおいしそう！谷津田米ごはん、いただきます。

## 5 三門館跡

館主は毛呂氏など諸説ある中世の館跡。一説には頼朝を支えた比企尼が住んでいたとも伝わる。



ここから頼朝に谷津田米を届けていたのかも…

ここからも三門館跡がよく見える。

このような像を寄進できるほどの人物がいたことは驚きですね。

平安末期から鎌倉初期に造られた大変貴重な仏像です。



## 6 泉福寺

建久元年(1190)に開かれたと伝わる由緒ある寺。国指定重要文化財の木造阿彌陀如来坐像が安置されている。

## Easy Short Trip in an Electric Tuk-Tuk —Historical Site Tour Edition—

In my role as "Rekishi-kun" (a celebrity navigator of history) and as tourist ambassador for Namegawa Town, I came to visit historical sites to let people know about the Town's history. First, I went to the ruins of Haneo Castle, which date back to the Sengoku period. The ruins of Yamada Castle and Yamazaki Castle, as well as a road that is said to have been one of the Kamakura Highways, also remain in Musashi-Kyuryo National Government Park. Next, I headed to the Mt. Ninomiya area. From the observation tower at the summit, you can clearly see the same topography as in ancient times. Lunch was at a farmhouse restaurant at the foot of the mountain, where I was impressed with the Yatsuda rice. The last stop was the Izumi area. My interest in the history of Namegawa Town deepened further when I visited Senpukuji Temple, which has a statue of Buddha designated as a nationally designated important cultural property, and the remains of Mikado Yakata.



## 山田城跡

国営武蔵丘陵森林公園内に残る中世の史跡。忍城主の家臣、賛田氏の居城、または松山城の出城とも伝わる。



## 古鎌倉街道

鎌倉や小田原に通じる軍路で武蔵武士が通った古道。城と城を結ぶ役割も果たしていた。

## EVトウクトウクで！ 気ままにプチトリップ ～史跡巡り編～



# れきしクンが探訪する、 滑川のディープな歴史。

羽尾城跡

観光大使として滑川町の歴史を調べてみると、一部の人にしか知られていないけど、本当はすごい史跡がたくさんあることがわかった。そんな町の歴史をみんなに知ってほしいと、EVトウクトウクで史跡巡りに出かけた。

まずは、戦国時代の城跡、羽尾城跡へ。森の中に分け入れば、土塁や空堀が残っている。当時、この一帯には羽尾七騎と呼ばれた地侍の武士団があり、羽尾の地を開発した中心人物とも言われている。今も、七騎の子孫とされる家が残るとか。他にも、国営武蔵丘陵森林公園内に山田城跡や山崎城跡、鎌倉街道と伝わる道があり、近くに谷城跡もある。この辺りは戦いが起こるほど、みんなが欲しがるといふ土地だったということだ。

次は「伊古の里」と呼ばれるニノ宮山周辺へ。展望塔の建つ山頂へ登ってみた。塔の上から眺めれば、昔から変わらない谷津の地形がよく分かる。ランチは山麓の農家レストランで。谷津田米のおいしいごはんと地元野菜たっぷりの絶品プレートに感激した。

旅のクライマックスは和泉地区へ。ここは鎌倉時代の史書にも出てくる由緒ある土地。泉福寺には、国指定重要文化財の仏像が鎮座する。近くの三門館跡には、源頼朝の乳母だった比企尼が住んでいたという説もある。

知れば知るほど面白い滑川町の歴史。もっともっと深く知りたいと思った一日だった。

観光大使“れきしクン”に聞く

# 滑川町の ココがスゴイ！

2023年に滑川町初の観光大使として就任した“れきしクン”こと長谷川ヨシテルさん。彼が思う滑川町の魅力や、就任後に発見して驚いたこと、観光大使として今後発信していきたいことなどをお聞きしました。



「滑川まつり」でクイズを出題するれきしクン

滑川町の観光大使に就任したきっかけを教えてください。

比企地域が舞台の一つとなったNHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』の放送がきっかけです。ドラマの中で武蔵武士の活躍が大きく取り上げられ、講演会やイベントで滑川町の歴史についてお話しする機会が何度かありました。そのご縁で声をかけていただいたという経緯です。

出身は隣の熊谷市なのですが、幼なじみが滑川高校に通っていたことや、森林公園によく遊びに行っていたこともあり、滑川町には以前から親近感を持っていました。

れきしクンから見た滑川町の魅力はどんなところでしょうか？

源頼朝の鎌倉幕府創立期を支えた中心人物が比企地域の人たちだったというのは、とても誇れることだと思います。頼朝を献身的に支えた町だと考えると、この地域が大きな歴史にも繋がっている気がして、そこは魅力の一つですね。

また、森林公園の中に鎌倉街道の跡が残るように昔から交通の要衝ようしゅうでしたし、武士たちがお城を構えたくなる地域だったことが、城跡の多さからもわかります。滑川町は住みやすい町だといわれますが、住みたくなるのは必然だと歴史が証明しています。

もちろん、谷津田米や栗などのおいしい特産物や豊かな自然も魅力ですね。

滑川町の歴史を調べるようになって、新たに発見されたことはありますか？

興長禅寺の裏山に東日本最古といわれる寺谷てらや廃寺という寺跡があったことです。東日本最古ということも驚きですが、その寺の建立に関わったとも考えられるのが聖徳太子と繋がりがあった「壬生吉志みぶのきし」氏という渡来系の豪族だったこと。奈良のヤマト政権から派遣され移住したことに始まり、平安時代には東京の国分寺市

にあった国分寺の七重塔の再建をした大金持ちの豪族がいたことに興味をそらされました。その後、鎌倉時代までに歴史上から消えた一族で、滑川村史でも取り上げられていますが、もっと調べてみたいと思っています。

観光大使として、今後滑川町をどうやって発信していきたいですか？

滑川町には公園の中にある城跡など、ユニークで面白いお城があるので、YouTubeで発信していきたいです。知合いの城好き有名人にもPRして、滑川町の魅力をもっと広められたらと思います。お城巡りスタンプラリーなども企画したい。せっかく大河ドラマでも取り上げられたので、比企地域全体で町を盛り上げていけるといいですね。みなさんの生活に、歴史を通して彩りを加えるお手伝いができたらと思っています。



## れきしクン（長谷川ヨシテル） プロフィール

歴史ナビゲーター・歴史作家。埼玉県熊谷市出身。YouTubeで「れきしクンの城めぐりチャンネル!」「れきしクンのゲームチャンネル!」を運営中。著書には『キテレッツ城めぐり』『ポンコツ武将列伝』など。